

電力広域的運営推進機関 第381回理事会議事録

- 1 開催日時 2022年(令和4年)11月30日10時00分～10時30分
- 2 開催場所 豊洲事務所(江東区豊洲6-2-15)理事会室(ウェブ会議)
- 3 理事長・理事総数及び定足 総数6名、定足数4名
- 4 出席した理事長・理事数 6名
(出席) 大山理事長、岸理事、寺島理事、内藤理事、土方理事、榊谷理事
(欠席)
(監事出席) 千葉監事
- 5 議題

決議事項

- 第1号議案 勤勉手当の支給割合について
- 第2号議案 職員の表彰について
- 第3号議案 長期脱炭素電源オークションの制度導入に係る詳細設計の支援業務の契約締結について
- 第4号議案 九州エリアにおける再生可能エネルギー発電設備の出力抑制の妥当性について
- 第5号議案 中国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備の出力抑制の妥当性について

報告事項

- (1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

6 議事の経過および結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

決議事項

- 第1号議案 勤勉手当の支給割合について

本議案の審議に先立ち、議案と直接利害関係のある理事長は退席し、理事会の議長は、予め定めた職務代行順位に従い、土方理事がこれに当ることとなった。議長から、役員に対する勤勉手当の支給に関する規程に基づき、理事長の冬季の勤勉手当の支給割合に係る評価は「良好」としてはどうかとの提案があり、審議の結果、退席した理事長を除く全員で承認可決した。

第1号議案が終了次第、理事長は本理事会に戻り、議長として議事を進行した。

第2号議案 職員の表彰について

岸理事から、2022年度上期において、特に顕著な業績を収めた職員を称賛し感謝の意を示し、本人及び他の職員の意欲向上を図るため、就業規則第39条第1号の規定に基づき、表彰を行いたい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 長期脱炭素電源オークションの制度導入に係る詳細設計の支援業務の契約締結について

榊谷理事から、2022年10月5日に公告し、2022年11月2日の第377回理事会第2号議案にて、落札者の決定が議決された一般競争入札「長期脱炭素電源オークションの制度導入に係る詳細設計の支援業務」の落札者と契約を締結したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第4号議案 九州エリアにおける再生可能エネルギー発電設備の出力抑制の妥当性について

内藤理事から、2022年10月に実施した九州エリア(離島を除く)における再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制に関する九州電力送配電株式会社からの資料の提出を受け、同条第2項の規定に基づき、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第5号議案 中国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備の出力抑制の妥当性について

内藤理事から、2022年10月に実施した中国エリア(離島を除く)における再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制に関する中国電力ネットワーク株式会社からの資料の提出を受け、同条第2項の規定に基づき、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

(1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

寺島理事から、2022年11月21日から同年11月25日までの間に、系統アクセス業務の実施に関する規程に基づき、本機関が回答を行った事前相談3件の実績報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、10時30分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長、理事及び監事は記名押印する。

2022年11月30日

理事長 大山 力

理事 岸 敬也

理事 寺島 一希

理事 内藤 淳一

理事 土方 教久

理事 榎谷 亨

監事 千葉 彰